

# 国労

# 蘇我運輸区分会ニュース

# 第17回分会大会③

12月19日（月）13時～ コミュニティセンター音楽室



### 半ちゃん、語るぜー！

分会で唯一人のCT S組合員である半場さんより、自らの清掃職場の報告をもらいました。

泊り勤務の場合、甲は7時55分〜1時45分、翌朝（乙）は6時半起床で、7時30分の快速の椅子返しをして終了とのこと。乙部分は楽といっても良いですが、甲は勤務時間も長く、睡眠



時間も4時間は軽く切ってしまうことから、年齢的にきつそうです。

仕事で困ること、嫌なことは、酔客を起こすのが大変、汚物の処理、椅子返しで腰をぶつける、ゴミのかたすけでは特に飲みかけの飲み物がそのまま置いてあったりしく、それを倒してしまうと余計な仕事が増えてしまつたことでした。

また、ダイヤ乱れで電車が遅れたり、いきなり着番線が変わったり、あちに行ったり、こちちに行ったりと体力的に

も精神的にも疲れるとのこと、改善要求なども出来るが良いですね。共に頑張りましょう！

### 全てが後手後手の会社施策について

分会ニュースでも何度か取り上げてきましたが、改めて飯高副分会

長より、7月1日に発生したDTAC不具合の事象について報告がありました。乗務に必要な行路等がタブレット内で全く表示されないことから、当区では他のアプリを使って個人個人に必要資料を送信したわけですが、それを確認する作業は、業務に必要で

あるにも関わらず、準備時間外であることから超勤対応を求め、すったもんだの末にそれを勝ち取ったものであります。

施行開始前にも「トラブルの有無は想定しているのか」という問いかけをしたにも関わらず、こういった対策も何も用意されていなかったことが判明しています。

ここ数年の会社の新しい施策に関しては、ほとんどがこのパターンの繰り返しで、実施前の説明ではきれいな事を並べているものの、いざトラブルが発生しても何事も想定しておらず、更なるトラブルに発展してしまうケースもあります。いい加減こういった事象から学習して、後手後手対応はやめてほしい



ものです。また、職場によって対応が違うのも問題です。デジタル機器が故障の場合は他のアプリでなく、紙ベースでの対応が望ましいのではと声がありました。

職場内では当日勤務だった若い社員も含め、殆ど認知されていない状況であることから、少しづつでも広めていこうとなりました。

後手後手な会社施策について